叫んでいいとも！

シリーズ・私の提言

このスペースは、社会や地域への思いを自由に述べて頂けるよう読者の皆さんに開放しています。

生きている事を喜び

落ち着いて「死」を迎えよう

今月の提言者　福田一良さん(70)（波除）

なかなか回復しない経済環境、特に高齢者にとっては「長生きしても仕方がない」と思うような厳しい状況になってきています。そんな中、せめて生きている間は大いに楽しんで、「生きることの喜び」を見つけて頂きたいと願い、投稿させて頂きました。

◇

人間いつかは死を迎えなければなりません。そして誰でも年齢が高くなると「死」ということを考えるようになります。

私自身、会社勤めを辞して五年、先日古希を迎えましたが、同窓会や集会で友人・知人に逢うと、「元気にやってる?」というお決まりの挨拶に加え、「リュウマチで病院通いだよ」とか「この間、○○君が亡くなったよ」とかいう話も多く出ます。また最近では高齢者の所在不明問題が大きく報道されており、何とも寂しい限りです。

◆「先生助けて下さい」

現在、八鹿病院（兵庫県）の麻酔科部長として活躍されている冨医師が、まだ阪大病院に勤務されていた頃、次のようなお話を伺ったことがあります。

―何百人もの前で話も出来る社会的地位のある人が末期癌と診断され、これから手術という時に突然、「先生助けて下さい」と担当医に泣きすがって大変な騒ぎをしたという話を聞いた。またTV出演もされた有名な僧職者が、やはりこれから手術という時に「先生助けて下さい」と哀願したという話も聞いた。いざ死が予測される段になると、人間こんなにも弱くなるものかと考えさせられた―。

◆死は神秘への登竜門

また、かなり前になりますが、NHKのテレビ番組で東京理科大学の田沼端一教授が「人はなぜ死ぬか」をテーマに、聞き手の爆笑問題に次のような話をされていました。

―人間は六十兆もの細胞から構成されており、毎日四百～五百億もの細胞が増殖や死滅を繰り返しながら生命を保っている。死があるからこうした生命の素晴らしさが分かり、生きていることの喜びが感じられ、文化が生まれ、社会の発展がある。とかく人間は死というとネガティヴになり、ほとんどの人は避けて通ろうとするが、死という暗い所から見てこそ生の明るさが分かる。死を色々な角度から見ることにより、死を悲しいこと、嫌なことではなく、神秘的な目標への登竜門として、感謝と広い気持ちを持って何時でも迎え入れられるようにしなければならない。だから、生きている間に色々な事に挑戦し、楽しみ、出来るだけ多くの人とつながりを持つことが大切である―。

◆大いに人生楽しもう

私は二つの話から、今生きていることに心から感謝すると共に、「生きている間は、旅行するとか多くの人に会うとか、大いに楽しみ、いざ死が近づいたら、関わりのあった方々に感謝しながら、落ち着いて死を迎え入れたい」と思いました。そして読者の皆様、特に高齢の方々にもぜひそのような人生を送って頂きたいと心から願っております。

戦争の真実を次世代へ

23、24日に「港戦争展」

実物や体験談 新資料も多数

毎年、平和への思いが溢れる「港区私たちと戦争展」（写真は昨年の会場風景）

「身近な歴史を掘り起こし、戦争の真実を次世代に語り継ぎましょう」と今年も「港区私たちと戦争展」が十月二十三日（土）十二～二十時、二十四日（日）十～十七時に港近隣センター（八幡屋一―四―二〇）で催されます。三十回目。入場無料。同展実行委が主催。＜5面に広告＞

「港区と戦争」コーナーでは寄せられた写真や実物など資料によって身近な歴史が物語風に展示されます。「疎開」コーナーでは香川県などへ集団疎開した港区児童の生活ぶりを当時の通信簿、絵画などで伝えます。「過去帳」コーナーでは昭和二十年三月・六月空襲犠牲者の氏名・住所・享年が記載された「過去帳」が祀られ、犠牲の多大さを物語ります。また、昨年大きな反響を呼んだ森龍実（戦争に反対し、治安維持法の犠牲となった八幡屋宝町の米屋の息子）のコーナーも設けられます。

二日目午後一～三時には平和画家・いわさきちひろの義妹・田中洋子さんが「ちひろの絵に平和を学ぶ」と題し、ちひろの絵をスライドで映しながら、ちひろの人となりや絵に込めた平和への思いを語ります。

実行委では「戦前・戦中・戦後の写真や資料などがご家庭に眠っていましたら、ぜひご連絡下さい」と呼びかけています。☎六五七六―四八〇九実行委。

引き揚げ体験に学ぶ

生協診療所で平和のつどい

「平和の力を地域に」と九月十一日、磯路のみなと生協診療所で「平和のつどい」が催されました。十数回目。約二十人の参加者を前に杉原麻子さん（九〇）（南市岡）が満州からの引き揚げ体験を語りました。

杉原さんは香川県に生まれ、昭和十六年に結婚してすぐ満州の新京へ渡りました。新婚生活は二十年春、夫の召集で暗転。北朝鮮で終戦を迎えました。再び新京へ戻りましたが、家財は略奪され、町は難民で溢れていました。夫の奇跡の生還、長女の誕生は生きる希望を与えてくれましたが、共同生活は困窮を極めました。度重なる略奪や飢えに耐えて二十一年八月、郷里へ帰り着きました。平和を願い、〇七～〇八年には本紙『みなと人生劇場』で激動の半生を語りました。

体験談の中で杉原さんは、①満州へ渡る時は希望に燃えていたが引き揚げ時は悲しく哀れだった②一番可哀想だったのは、国に「行け行け」と煽られ、あとは放ったらかしにされた開拓団の人たちだった③敗戦後は無警察状態で、中国内戦では畳を立ててバリケードにするなど自分たちの身は自分たちで守った④いつになれば帰れるかという展望のない辛さがあったが気力で乗り越えた―などと語り、「平和が一番。二度と戦争はしないよう心から願っています」と結びました。

満州からの苛酷な引き揚げ体験と平和の尊さを語る杉原麻子さん（右）

高齢者の笑顔を力に

住み慣れた家の暮らし支援

本当に必要な分野へ予算を

【1面のつづき】

まず私自身が明るく元気に訪問し、高齢者にも明るく元気になってもらいたいということです。その一方で、あまり利用者の方の事情にのめり込んでしまわないように（笑）という自制も働かせています。このバランスが難しいですね。

◆家庭を持っておられますが、仕事との両立という点で苦労はありますか

両立ということは特に意識していませんが、忙しくても会話の時間はとるようになりました。訪問の度に頂く笑顔は本当に嬉しく、次の仕事への最高のエネルギーになりました。

他にも、初めは歩けなかった高齢者が訪問を重ねるうちに少しずつ歩けるようになられるなど、もう出来ないと諦めておられたことが出来るようになり、自信を回復される姿を見ると、「お役に立ててよかった」とやりがいを感じます。

◆介護の中で心がけているのはどんなことですか

心がけていますし、それができない時でも子供は「働いているのがママや」（笑）と理解を示してくれます。

◆介護制度について国や自治体に求めたいのはどんな点ですか

一言でいえば、税金を取るのは構わないが本当に必要な所に使ってほしいということです。特に、戦争を潜り抜け、戦後も働きづめに働き、そうして今、日々の食事も始末しながら慎ましく暮らしておられる高齢者の姿を見ると、福祉や介護の分野にもっと予算を注いでほしいと願わずにいられません。

私たち介護労働者の立場から言えば、この分野の働き手が不足している原因には、単に仕事に見合う給料がもらえないというだけでなく、先ほど言ったような制度運用面での矛盾、つまり、「援助してあげたくても出来ない」というストレスがあるのではないかと思います。この点も早急に改善してほしいですね。少しずつましにはなっていますが、速度が遅すぎます。

◆介護労働者として今後の抱負はありますか

私は訪問介護の仕事が好きです。高齢者が長年馴染んでこられた家で昔ながらの生活を続け、最後まで安心して暮らしてほしい、その手助けをこれからも続けたい―これが抱負といえば抱負です。

◆ありがとうございました。これからも、今の日本を築いてこられた高齢者が笑顔で暮らせるよう、大変なお仕事ですが、頑張って下さい！

子や孫に自分の人生を残そう！

400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

世界初！気エネルギー療法 気導術

痛みをすばやく取る技術がある

痛 身体各部位の痛み即効解消
腰痛・ヘルニア・膝痛・腱鞘炎・肘痛・首肩こり・巻き爪・自律神経失調・五十肩・背中痛・生理痛・外反母趾

心 無言カウンセリング術
ストレス・ウツ・悩み・恨み・悪い思い出・パニック障害・各種恐怖症（話すことなく頭の中から即効的に抜く）・学習能力アップ

病 免疫機能活性で良くなる病気
アトピー性皮膚炎・花粉症・癌・リュウマチ・ゼンソク

美 美顔エステ（整顔美容）
Precious Face Care（リフトアップ、30代・40代・50代以上の方に対応）・シミ・シワ・ニキビ跡・O脚・猫背・スタイル調整

日本気導術学会 気導術師認定院 快生堂 予約制 TEL FAX 6575-4118
磯路2-12-1公団磯路109 http://www.mijikana.com/health3/

車をぶつけてしまった！

鈑金塗装専門工場の当社なら安心

キズ・ヘコミ・事故・保険修理・ガラス交換・ポリマー・フィルム

見積無料 代車無料

営業 8:30～18:30　定休 日曜・祝日

DRPネットワーク加盟 各損害保険会社協力工場

オートアトリエ・ウエスト

http://www.aa-west.com

☎6571-2030

きれい・ていねい・安い

磯路3-11-18（さくら通り）